

第6期荒川区高齢者プラン「中間のまとめ」 ～誰もが安心して暮らせる 生涯健康都市あらかわの実現に向けて

区では、27～29年度を計画期間とする「第6期荒川区高齢者プラン」の策定を進め、区民の皆さんからご意見を頂き、より良いプランとするため「中間のまとめ」を作成しました。

区民の皆さんが生涯にわたり、心身共に健康で生き生きと暮らすことが出来、高齢者等を含め、誰もが安心して暮らせる「生涯健康都市あらかわ」の実現を目指すことを基本的な考えとして、「高齢者プラン」を3年に1度、見直しています。第5期高齢者プランの取り組みや介護保険事業の現状、実態調査の結果などを踏まえ、第6期高齢者プランに反映させていきます。

今後、区民の皆さんからのご意見等を反映し、27年3月までに計画を策定します。

問合せ 福祉推進課 ☎内線2611



地域包括ケアの実現を目指します

住み慣れた地域において継続した生活が出来るよう、介護サービスと地域生活支援（声掛け、見守り、配食・会食など）を地域のネットワークの中で提供する仕組みを構築します。

介護予防を推進します

これまでの介護予防事業の内容を検証し、より効果的なサービスの提供と実施体制を構築していきます。

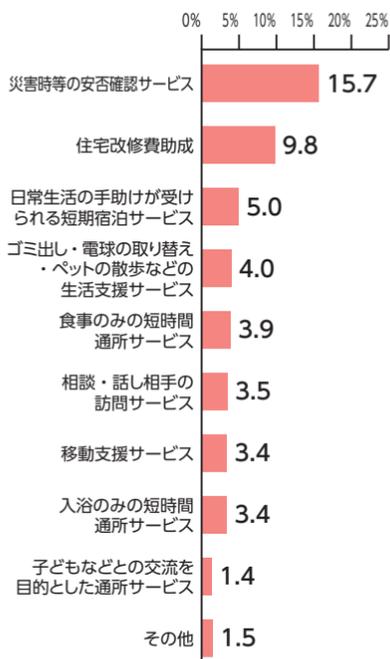
医療との連携を進めます

病気や加齢による機能の低下・状態の悪化等が進んだことにより、継続的な医療と介護を必要としながら在宅で生活する方が多くいるため、地域の医療と介護の関係機関の連携を進めていきます。

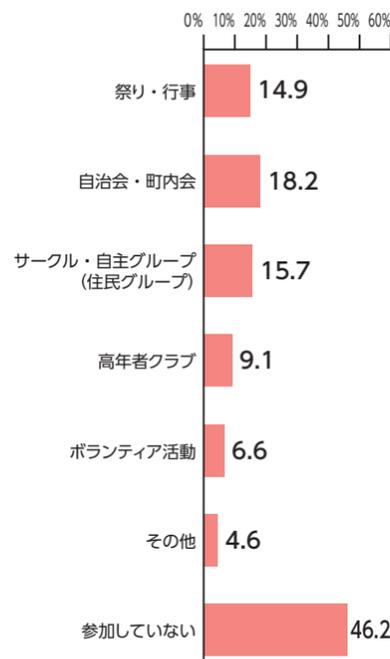
認知症支援策の充実を図ります

75歳以上の高齢者が増え続けており、認知症高齢者の早期発見や認知症予防は、重要な課題となっています。第6期高齢者プランでは、適切な医療の提供、認知症に対応した適切な介護サービスの提供、認知症の方やその家族を支える支援体制の充実を図ります。

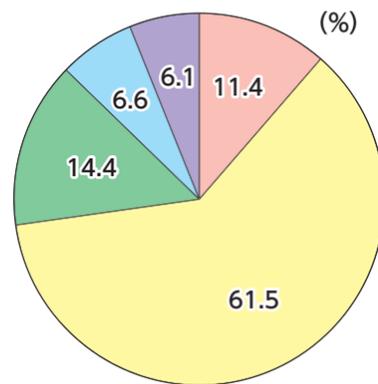
● 利用したい保健福祉サービス（複数回答）



● 地域活動に参加していますか（複数回答）



● 高齢者の主観的健康感



実態調査の結果

区内高齢者の生活状況や介護保険サービス提供事業者の実態等を把握し、計画に反映させるため、郵便送付・郵便回収方式による各調査を行いました。

▽日常生活圏域ニーズ調査：区内在住の65歳以上の高齢者約2万5千人を対象に、24・25年度にかけて、3回に分けて実施

▽在宅サービス利用者・特別養護

老人ホーム待機者・65歳未満区民等調査：日常生活圏域ニーズ調査では十分に把握出来ない区民層、約6千人を対象に25年度に実施

▽介護サービス事業者・従事者調査：区内介護サービス事業者約250事業所及び介護従事者約3千人を対象に26年度に実施

ここでは、調査項目の中から主なものについてお知らせします。